

台湾台南市と 友好交流協定

ゼロカーボンシティ宣言
本庄市防災
ガイドブック

はにぽんプラザ
アスピアこだま

川淵三郎塾

こだま
本まつり

トルコ共和国
ホストタウン
高窓の里

市制施行 20 周年記念誌

HONJO

本庄 20 年 の軌跡

「市章」決定

新「本庄市」

本庄市と児玉町合併

本庄早稲田駅開業 20 周年

本庄七夕まつり

はにぽん誕生

本庄第一高等学校野球部甲子園出場

Facebook「てっ！ほんじょう」 本庄市・深谷市・伊勢崎市
大隈重信と渋沢栄一展 3 市連携利根川花火大会

市立図書館リニューアル
テラスバ本庄

2006 - 2026

盾持人物埴輪パリへ

はにぽん
シヤトル

後 200 周年 七高祭

中学生まちづくり議会

本庄早稲田の杜ミュージアム

本庄元気チケット

塙保己一の JAZZ 爺 MEN ゆうパーク
遺徳顕彰祭 おいしい本庄の水
東京 2020 オリンピック聖火リレー

つみつこ合戦

はにぽん号
もといずみ号

こだま 芸術祭

日本神社
必勝だるま

非核平和都市宣言

マリーゴールドの丘公園 本庄早稲田の杜まちびらき

本庄市環境宣言

災害時相互応援協定

8 万人一斉打ち水大作戦
小学校校庭芝生化
スポレクフェスタ

絹本着色清拙正澄画像 本庄駅開業 140 周年

市制施行 20 周年記念誌 本庄 20 年の軌跡

令和 7 年 11 月



発行 本庄市・本庄市教育委員会

〒367-8501

埼玉県本庄市本庄 3 丁目 5 番 3 号

TEL 0495-25-1111 (代表)

<https://www.city.honjo.lg.jp/>

あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄
～世のため、後のため～

「あまりん」プレミアム
ストロベリーマーケット
本庄市広報観光大使
今昔郷土集 ガラス小玉鋳型

旧本庄商業銀行煉瓦倉庫

本庄市手話
言語条例

天皇・皇后両陛下の埼玉県訪問
JR 本庄早稲田駅から御帰京

プレミアム付商品券はにぽんチケット

本庄市 20 年の軌跡とさらなる発展に向けて



本庄市長
吉田 信解

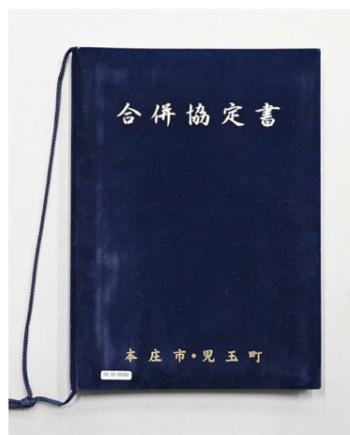
本庄市市制施行 20 周年という節目を、皆様と共に迎えられることを心より感謝申し上げます。

この 20 年を振り返ると、新型コロナウイルス（感染症）による未曾有のパンデミックや、市内でも甚大な被害があった記録的な大雪など、地域を挙げて取り組むべき課題に幾度となく直面しました。決して平坦な道のりではありませんでしたが、それらの困難を乗り越え、皆様の知恵と活力に支えられながら、本庄市は着実に成長を遂げてまいりました。この発展を支えてくださった市民の皆様、企業・団体の皆様に、改めて心より御礼申し上げます。

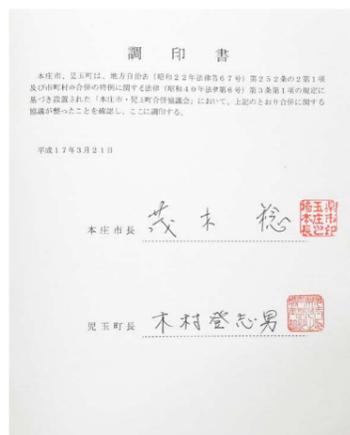
このたび発刊する記念誌には、過去 20 年間の歩みとその経験を次世代へつなぎ、「どこにでも行けるけど、ここにいたい。本庄」(*1) の未来を見つめる道標となれば、との願いを込めました。どうぞ末永くお手元に置いていただき、本庄市のさらなる発展に向けて、「世のため、後のため」、(*2) 引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(*1) 本庄市の思いやビジョンを端的に表現した、市のブランドメッセージ → P.14 令和 6 年を参照

(*2) 橋保己一の残した言葉。市の将来像として、「総合振興計画」にも掲げている → P.3 平成 19 年を参照



本庄市合併協定書



本庄市長
木村 稔
児玉町長
木村 登志男



『広報ほんじょう』創刊号
(2006 年 2 月 1 日号)

中山道沿いの本庄のまち並み



本庄市市制施行 20 周年を迎えて



本庄市議会議長
和田 平一郎

市制施行 20 周年という記念すべき節目を迎えるにあたり、今日まで本市の発展にご尽力賜りましたすべての市民の皆様、そして関係者各位に対し、市議会を代表して心から敬意と感謝を申し上げます。

近年の少子高齢化の進行や気候変動、そしてコロナ禍など、各般にわたり大きな変化が起こる中でも、困難な時期を乗り越え、前を向き挑戦を続けながらたどり着いたこの 20 年。これをひとつの大きな区切りとするとともに、新たな出発点として捉え、次の世代に誇れる持続可能なまちを築いていけるよう、地域一体となって共に歩んでまいりたいと願っております。

議会といたしましても、これからも市民の皆様と共に、ひとつひとつの課題に向き合い、市民の皆様の負託に応えるべく、安全で安心して暮らせるまち「本庄市」のさらなる発展へ向け、議員一同、誠心誠意努めてまいります。今後とも、変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

時代の証言者

「今、コロナ禍を振り返って」

私たちの生活に深い影を落としたコロナ禍。当時、本庄市児玉郡医師会の会長として、医療現場の最前線で指揮を執った高橋茂雄先生に、不安と混沌に満ちた日々を振り返っていただいた。

「当然のことをやっただけです」と穏やかな表情で語る高橋先生は、医師として 50 年のキャリアを持つ。新型コロナ対応は、医療現場にとって一生に一度経験するかどうかの未曾有の事態だったと指摘する。2020 年、正体不明の感染症が世界的に拡大、「当時は今よりもずっと恐ろしい病気だと思っていた」と述べた。それでも、感染初期から医師会長として地域医療体制の早急な整備に動いた。医師会の健診センターでは、PCR 検査を早期に開始したほか、同年 10 月には、本庄市・児玉郡の約 3 分の 1 に相当する 26 の医療機関が診察・検査医療機関に指定され、「オール医師会」として一丸となって対応した。医師会として培ってきた知識や経験、人材を総動員し、多くの医療従事者が使命を全うした結果、地域医療が崩壊することなく機能できたと思うと語る。

2021 年にはワクチン接種が開始され、本庄市では個別接種と集団接種を並行して実施。休日返上で業務にあたった医師や看護師、行政職員らの尽力について、「すべての関係者に心から感謝している」と述べた。「わずか 5 年前の出来事だが、はるか昔のことのように感じる」と振り返る高橋先生。現在、新型コロナは指定感染症から外れ、社会は落ち着きを取り戻しつつあるものの、ウイルスが消えたわけではない。「基本的な感染症対策を忘れずに続けてほしい」と市民に呼びかけた。高橋先生をはじめとする医療従事者の使命感と献身は、今も変わることなく地域を支え続けている。



高橋 茂雄さん
(医師)

アスピアこだまからみた児玉のまち並み



2006 平成 18 年



① こだま千本桜まつり



② 本庄市合併記念式典・名誉市民推戴式・市政功労者表彰式

2007 平成 19 年



③ 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会設立総会



④ 藤田学童保育室を開設

※出典：年月日が記載されているものについては、市が発行する「広報ほんじょう」をもとにしています

月日	できごと	出典
1.10	本庄市と児玉町が合併し、新「本庄市」が誕生する	2006年2月1日号 1～5P
2.5	市長選挙、市議会議員選挙が実施され、吉田信解氏が市長に、30人の市議会議員が当選する	2006年3月1日号 1・5P
4.1	万年寺ふれあい公園を開設する	2006年4月1日号 20P
4.1	本庄市地域包括支援センターを介護いきがい課に設置する	2006年6月1日号 4P
4.1	「パブリックコメント制度」を導入する	2006年9月1日号 4P
① 4.2	合併を記念して「こだま千本桜まつり」を開催する	2006年3月15日号 4P、2007年5月1日号 5P
4.17	子育て中の人が集まれる「つどいの広場」を前原・日の出児童センターに設置する	2006年4月1日号 8P
6.28	本庄市・深谷市・伊勢崎市の3市で「災害時相互応援協定」を締結する	2006年9月1日号 3P
7	ファミリーサポートセンター事業を開始する	2006年4月1日号 9P
9.6	本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業が国に認可され、本庄新都心地区のまちづくりが始まる	2006年10月1日号 2・13P
② 10.22	市民文化会館で本庄市合併記念式典・名誉市民推戴式・市政功労者表彰式を挙げる。「市章」を決定する	2006年11月1日号 1～3P・17P
10.22	「非核平和都市宣言」を行う	2010年8月1日号 6P

月日	できごと	出典
1.30	第1回本庄市中学生まちづくり議会を開催する	2007年3月1日号 2～4P
4	児玉地域包括支援センターを設置する	2007年5月1日号 11P
4.2	寿学童保育室を開設する	2007年5月1日号 1P
③ 7.26	総検校塙保己一先生遺徳顕彰会設立総会がセルディで行われる	2007年9月1日号 5P
④ 9.1	藤田小学校内に藤田学童保育室を開設する	2007年10月1日号 14P
10	市民課窓口の休日開設を本格実施する	2007年9月15日号 1P
12	「本庄市総合振興計画」を策定。将来像の中に塙保己一の言葉「世のため、後のため」を掲げる	2008年2月1日号 15P、2008年3月1日号 12P
12	経済産業省より近代化産業遺産に「競進社模範蚕室」が認定される	2008年3月1日号 15P
12.7	「寺坂橋」・「賀美橋」・「滝岡橋」が国登録有形文化財に登録される	2008年1月1日号 8P
12.25	市議会の議員定数を8人減とする議案が可決され、定員が22人になる	『合併10周年記念誌』

月日	できごと	出典
1.12	第1回新春本庄名物つみっこ合戦を市民プラザで開催する	2007年12月15日号 1P、2008年1月1日号 17P、2008年2月1日号 14P ⑤
1.26	埼玉県主催の第1回塙保己一賞表彰式がセルディで行われる	2008年3月1日号 15P
2.7	「競進社模範蚕室」が彩の国景観賞2007「たてもの・まちなみ部門」を受賞する	2008年3月1日号 15P
4.1	市内循環バスを小型化、運行コースの見直しなどを行う	2008年3月1日号 11P
4.1	地球環境にやさしいまちをつくるための基本方針を定めた「本庄市環境宣言」を行う	2008年4月1日号 7P
4.1	市内全域で防災行政無線放送を開始する	2008年4月1日号 9P
5.1	県内初の試みとして「赤ちゃんの駅」をスタートする	2009年5月1日号 3P
7.29	本庄市内3か所で「彩夏到来08埼玉総体」のバスケットボール競技女子が開催される	2008年7月1日号 2P、2008年9月1日号 7P
8.1	「8万人一斉打ち水大作戦」が行われる	2008年7月15日号 1P、2008年9月1日号 7P ⑥
8.5	本庄第一高等学校野球部が、本庄市初の甲子園に出場し、初戦を突破する	2008年9月1日号 1・6P
12.13	新本庄上里給食センターの落成式が行われる	『合併10周年記念誌』、2009年1月1日号 8～9・15P

月日	できごと	出典
2.12	「高窓の里」が彩の国景観賞2008「たてもの・まちなみ部門」を受賞する	2009年3月1日号 10P、2009年10月1日号 17P ⑦
3.29	都市計画道路八幡山通線（国道462号・県道秩父児玉線）が開通する	2009年3月15日号 2P、2009年5月1日号 19P
4.1	本庄市水道事業と本庄市児玉水道事業を統合する	2009年2月1日号 2～5P
5	「市民総合大学」を開校する	2009年4月1日号 8P
5.16・17	「定額給付金」・「子育て応援特別手当」の支給に合わせ、「本庄元気チケット」を販売する	2009年5月1日号 30P、2009年6月1日号 17P
7	「本庄市乳幼児医療費支給制度」の対象を中学校就学前までに拡大し、「本庄市こども医療費支給制度」と名称変更する	2009年4月15日号 6P
8.30	本庄総合公園などが「八都県市合同防災訓練」の埼玉県会場となり、「埼玉県・本庄市防災訓練」を実施する	2009年8月1日号 4～5P、2009年10月1日号 8P
9.12	「市民一人1スポーツ」の振興のために川淵三郎塾を開校する	2009年9月1日号 6P、2009年10月1日号 14P ⑧
9.18	「定住自立圏構想」を推進するために本庄市が「中心市宣言」を行う	2009年11月1日号 2P
11.14	「第5回埼玉B級グルメ王決定戦」でつみっこが2位に入賞する	2009年12月1日号 13P
11.28・29	第1回川淵三郎杯少年サッカー大会が神川町営サッカー場で開催される	2010年1月1日号 1・11P
12.24	市道140号線が開通する	2010年2月1日号 9P

平成 20 年 2008



⑤ 第1回新春本庄名物つみっこ合戦



⑥ 8万人一斉打ち水大作戦

平成 21 年 2009



⑦ 高窓の里



⑧ 「川淵三郎塾」開校

2010 平成 22 年



⑨「はにぼん」誕生



⑩「本庄早稲田の社 まちびらきフェスタ」
式典・イベント

月日	できごと	出典
1.31	市長選挙・市議会議員選挙が実施され、吉田信解氏が市長に再選、22人の市議会議員が当選する	2010年3月1日号 2P
3.31	「本庄市洪水ハザードマップ」、「本庄市地震ハザードマップ」を作成する	2011年1月1日号 2P
4.1	いずみ保育所、発達教育支援センター「すきっぷ」を開所する	2010年5月1日号 2～3P
5.6	2010FIFAワールドカップ南アフリカ大会に出場する日本代表に日本神社の必勝だるまを贈る	2010年6月1日号 1P
6.26	小学校の校庭芝生化を秋平小学校から始める	2010年8月1日号 11・13P、 2010年10月1日号 1P
7.2	「本庄地域定住自立圏形成協定合同調印式」が行われ、美里町・神川町・上里町とそれぞれ協定を結ぶ	2010年8月1日号 4P、 2011年1月1日号 3P
7.22	「思池のマルバヤナギ」・「八幡神社のヤブツバキと社叢林」・「石神神社のケヤキとスギ」・「成身院の三仏」を市指定文化財に指定する	2010年9月1日号 2P
8	本庄第一高等学校野球部が2度目の甲子園出場を果たす	2010年9月1日号 9・11P
⑨ 10.22	本庄市出土「盾持人物埴輪」をモデルにした本庄市マスコット「はにぼん」をお披露目する	2010年11月1日号 26P、 2010年12月1日号 12P
⑩ 10.24	「本庄早稲田の社 まちびらきフェスタ」の式典とイベントを開催する	2010年10月1日号 15P、 2010年12月1日号 12P
11.18	本庄市合併5周年記念NHK「BS日本のうた」公開収録が市民文化会館で行われる	2010年10月1日号 2P

2011 平成 23 年



⑪本泉小学校休校式



⑫おいしい本庄の水

月日	できごと	出典
2	本庄市災害時要援護者避難支援制度ができる	2011年2月1日号 7P、 2011年3月1日号 11P
2.10	「あじさいの小路」が彩の国景観賞2010「ころにうるおい部門」を受賞する	2011年3月1日号 4P、 『合併10年記念誌』
2.20	本庄拠点地域映画「JAZZ 爺 MEN」完成披露上映会が開催される	2011年2月1日号 10P、 2011年4月1日号 1・12・13P
3.11～	東日本大震災が発生し、帰宅困難者への対応や被災地への支援活動を行う	2011年5月1日号 13・14P
⑪ 3.27	本泉小学校休校式が行われる	2011年3月1日号 3P、 2011年5月1日号 1P
3.29	児玉中学校建替え工事が完了する	2011年5月1日号 2P
6.13	2011FIFA女子ワールドカップドイツ大会に出場する日本代表に日本神社の必勝だるまを贈る	2011年8月1日号 12P、 2011年9月1日号 1P
9.1	台風12号により市内15件の床上浸水と51件の床下浸水などの被害が出る。元小山川が溢れる	2015年9月1日号 2P、 2015年10月1日号 15P
10.3	市役所で旅券（パスポート）の申請・交付ができるようになる	2011年7月1日号 5P、 2011年9月1日号 2P
10.10	リニューアルした「スポレクフェスタ2011」をシルクドームをメイン会場に開催する	2011年10月1日号 18P、 2011年11月1日号 16P
⑫ 11.3	本庄地域50周年・児玉地域80周年の通水を記念して「おいしい本庄の水」を製造・販売する	2011年11月1日号 17P

月日	できごと	出典
4.18	「寺山廃寺の風鐸」・「万年寺つつじ山古墳（付出土品）」・「長沖第32号墳」を市指定文化財に指定する	2012年6月1日号 22P
5.1	東松山市とともに「埼玉エコタウン」に選定され、埼玉県とプロジェクト開始に向けた協定を締結する	2012年6月1日号 2・13P
5.5	若泉運動公園多目的グラウンド（人工芝）が完成し、「川淵三郎CUP」を開催する	『合併10周年記念誌』、 2013年1月1日号 2P
8.15	窓口で行う申請・届出の一部をインターネットを利用して行うことのできる「電子申請・届出サービス」を始める	2012年8月1日号 6P
9	本庄市自治会連合会から「今昔郷土集」が刊行される	『合併10周年記念誌』
9.12	塙保己一新墓所が完成。周囲に塙保己一公園を整備する	2012年9月1日号 11P、 2012年10月1日号 14P ⑬
9.29	台町の獅子舞が寛文3年の開始から350年経ったことを記念し、京都八坂神社・智積院で舞を奉納する	2012年11月1日号 15P
10	「盾持人物埴輪」がパリ日本文化会館で開催の「笑いの日本美術史 縄文から19世紀まで」で展示される	2012年3月1日号 15P、 2012年11月1日号 1・17・28P ⑭
10.1	「本庄市暴力団排除条例」を制定する	2012年11月1日号 9P
10.1	株式会社カインズの本社が本庄市に移転する	2013年1月1日号 2P
12.7	携帯電話・スマートフォンでの「電子申請・届出サービス」を開始する	2012年12月15日号 1P

月日	できごと	出典
3	本庄市自治会連合会から「本庄市観光ガイドマップ」が刊行される	2013年3月1日号 9P
3	本庄東中学校の建替えにともなう発掘調査で、薬師堂東遺跡からガラス小玉鑄型等が出土する。全国最多・初の完形品の発見となる	2013年6月1日号 12P、 2013年7月1日号 1・13P ⑮
3	本庄早稲田駅南口広場が完成する	2014年1月1日号 2P
6	本庄早稲田の社に大型ショッピングモール「ベイシアゲート本庄早稲田」がオープンする	2014年1月1日号 2P
7.1	「本庄市空き家等の適正管理に関する条例」を制定する	2013年7月1日号 22P
10.1	デマンド交通「はにぼん号」・「もといずみ号」、シャトル便「はにぼんシャトル」の運行を開始する	2013年6月1日号 2・3P、 2013年8月1日号 2P、 2013年9月1日号 11～14P、 2013年11月1日号 28P ⑯
11.10	木村九蔵顕彰会・児玉白楊高等学校同窓会から木村九蔵の胸像が寄贈され、競進社模範蚕室敷地内に設置される	2013年12月1日号 10P
11.23	国道17号本庄道路（I期）起工式が行われる	2014年1月1日号 28P

平成 24 年 2012



⑬「塙保己一新墓所」完成



⑭パリ日本文化会館で展示された
「盾持人物埴輪」

平成 25 年 2013



⑮ガラス小玉鑄型



⑯デマンド交通「はにぼん号」・「もといずみ号」、
シャトル便「はにぼんシャトル」

本庄市の強みから探る 過去、現在、そしてAIが導き出すまちの未来

本庄市は古くから、歴史や文化が根付いた地域であり、現在もその魅力と強みを継承しながら発展を遂げているまちです。過去、現在の本庄の強みに焦点を当てながら、AI（人工知能）の力を活用して、未来にどのような可能性が広がるのかを探りました。（今回取り上げた強みについては、凡例をご覧ください）

AIが導き出した本庄の未来は…
皆さんはどんな未来を夢想しますか？



※ 過去・現在のまちの強みをもとにAIが導き出した50年後のまちの可能性を参考に作成しました

- (凡例)
- 交通利便性** … 交通の利便性を高めようとする動き
 - まちの強靭性** … 災害が少ない地理的特性を活かそうとする動き
 - まちに対する評価** … 本庄市の強みを示す事実や、外部からの評価

明治 幻の本庄遷都論

明治11年、元老院議員の佐野常民が、東京から本庄への遷都を唱える意見書を作りました。この中で、首都は内陸の上州(群馬県)・武州(埼玉県)にすべきとし、本庄であれば台地がひろがり水害が少なく地下水も豊富、気候もそれほど寒くなく好ましいとしました。残念ながら、この本庄遷都論が日の目をみることはありませんでした。



佐野常民肖像
出典：国立国会図書館
「近代日本人の肖像」

防災庁設置要望

令和7年7月、本庄市と児玉郡内の3町は、国に対して防災庁設置の要望をしました。本庄市は、まちが台地に広がる地理的特性から、水害のリスクは低く、これまでに大規模な災害の記録はありません。また、南海トラフ地震や富士山噴火などの被災リスクも低いとされ、優位性があるとされます。

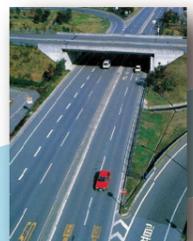


出典：読売新聞
(令和7年8月11日付)

現在 present

埼玉の「北の玄関口」

- 「空の交通」の可能性 (上武連携構想におけるテーマの一つ)
- 道の駅基本構想



本庄児玉IC供用開始 (昭和55年)

過去 past

江戸 中山道最大規模の宿場

中山道や鎌倉街道などの道路、山王堂河岸や一本木河岸などの利根川水運により、交通の要衝として発展してきた歴史があります。



出典：中山道絵図本庄宿(本庄市蔵)

昭和 上越新幹線 本庄停車要望

昭和46年、時の本庄市長・高橋福松の呼びかけにより、児玉郡内町村、伊勢崎市、藤岡市、鬼石町の各首長と議長が協力し、新幹線の本庄停車要望の陳情団が組織されました。当時、この話は夢と終わりましたが、平成16年に本庄早稲田駅が開業し、地元の思いが結実しました。



出典：ほんじょう市政だより (昭和46年2月)

東西南北、どの方面へもアクセス良好で、平成28年以降、市の転入者数は転出者数を上回る状況(転入超過)が続いています。民間会社が発表する住みよさランキングにおいても、県内上位に入る評価を得ています。



本庄早稲田駅

埼玉県北部と群馬県南部の両県境にまたがる19市町で構成される上武連携構想勉強会の中で、空港やパーティポート(空飛ぶクルマの離着陸場)の可能性について議論を重ねています。また、道路網や地域資源を活かす「本庄道の駅基本構想」を策定し、道の駅設置に向け取り組んでいます。



出典：埼玉新聞(令和6年1月1日付)

まちの発展、とりわけ経済の発展に交通網の整備は不可欠。地元経済人の1人として、今後も「交通の要衝」として本庄がダイナミックに発展することを期待している。空港構想についても、実現に向け夢を言い続けていきたい。実業界は地域のエンジン!!



狩野 輝昭さん (本庄商工会議所 前会頭)

清水 隆さん (本庄市自治会連合会長)

災害が少なく、どこへ行くにも便利。かつて「本庄遷都」が持ち上がったように、地の利があると思う。防災庁の誘致、道の駅の設置など、まちのポテンシャルを活かし、本庄市の可能性が広がるまちづくりを望む。



江原 貞治さん (児玉商工会会長)

児玉と本庄、二つの地域が一つとなってから早二十年。多くの方々の努力と情熱の積み重ねにより、着実に一つのまちとして歩みを進めてきました。関越自動車道や幹線道路が縦横に行き交い、大きな可能性を秘めた本庄市。この恵まれた環境を活かし、さらに発展することを期待しています。



松本 彩音さん (市内在住 学生)

私は今年で二十歳で、生まれてからずっと本庄市で暮らしてきました。東京の学校に通っているため、ほぼ毎日駅を使いますが、本庄早稲田駅から遠くに出かけることも多いです。初めて本庄早稲田駅を利用した時、その便利さと綺麗さに驚いたのを覚えています。市内外の多くの方がより利用しやすくなればいいなと思います。また、市内に幅広い世代の人が利用できる商業施設や美味しいご飯屋さんが増えると嬉しいです。

2014 平成 26 年



⑰本庄早稲田駅開業 10 周年記念イベント



⑱国登録有形文化財「児玉町旧配水塔」

月日	できごと	出典
1.26	市長選挙は無投票となり、吉田信解氏が市長となる。また市議会議員選挙が実施され、22人の市議が当選する	2014年3月1日号 2P
2.14・15	記録的な大雪により、市内でも甚大な被害が発生する	『合併 10 周年記念誌』、2014年3月1日号 14・24P
3	再生可能エネルギー・省エネ技術の導入により、シルクドームの避難所機能を強化する	『合併 10 周年記念誌』、2014年4月1日号 8・9P
3.27	本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業の換地処分公告を行う	『合併 10 周年記念誌』、2014年4月1日号 13P
4.1	「児玉上町の山車」・「絹本着色清拙正澄画像」（開善寺蔵）・「小笠原信之の墓」を市指定文化財に指定する	2014年5月1日号 2P
⑰ 4.12	本庄早稲田駅開業 10 周年記念イベントが実施される	2014年5月1日号 14・16P
⑱ 4	国登録有形文化財「児玉町旧配水塔」の保存改修が完了する	『合併 10 周年記念誌』
6	「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録決定により、市内の近代化文化遺産も注目され来訪者が増加する	『合併 10 周年記念誌』
6.2	2014 FIFA ワールドカップ ブラジル大会に出場する日本代表に日本神社の必勝だるまを贈る	2014年7月1日号 20P
6.30	交差点改良により本庄児玉インターチェンジから本庄早稲田駅へのアクセス道路が完成する	『合併 10 周年記念誌』
8.30	昭和 60 年に埋めた旧本庄市「市制 30 周年記念」タイムカプセルを市役所市民ホールで開封する	2014年6月15日号 1P、2014年8月15日号 1P

2015 平成 27 年



⑲「はにぼんプラザ」オープン



⑳「アスピアこだま」オープン

月日	できごと	出典
2.27	本庄東中学校の建替え工事が完了する	『合併 10 周年記念誌』、2015年4月1日号 6P
3	スマートフォンで「広報ほんじょう」が閲覧可能になる	2015年3月15日号 2P
4.1	児玉郡市広域消防本部が新庁舎に移転する。児玉郡市広域市町村圏組合事務所は9月7日に小山川クリーンセンター内へ移転する	2014年12月1日号 9P、2015年5月1日号 20P
4.16	本庄市合併 10 周年を記念して NHK「新・BS 日本のおた」の公開収録が市民文化会館で行われる	2015年5月1日号 16P
⑲ 6.1	「市民活動交流センター（はにぼんプラザ）」がオープンする	2015年5月1日号 2・18P、2015年6月1日号 5P、2015年7月1日号 1P
⑳ 6.29	「アスピアこだま」がオープンする	2015年4月1日号 5P、2015年5月1日号 18P、2015年6月1日号 2・3P、2015年8月1日号 1・9P
7.4	「塙保己一記念館」がリニューアルオープンする	2015年6月1日号 4P、2015年8月1日号 4P
7.4・5	「本庄市プレミアム付き商品券はにぼんチケット」が販売される	2015年6月15日号 1P
10.1	本庄南地域包括支援センターを開設する	2015年9月1日号 10P
10.3	「本庄市合併 10 周年記念花火大会」を開催する	2015年11月1日号 11・12P
11.21	「本庄市合併 10 周年記念式典」を市民文化会館で開催する	2015年12月1日号 16P、2016年1月1日号 2・3P
11.23	JR 八高線児玉駅が新駅舎に切り替わる	2015年12月15日号 2P

月日	できごと	出典
1	Facebook「てっ！ほんじょう」の運用が始まる	2016年1月1日号 14P
3.9	市指定文化財「絹本着色清拙正澄画像」（開善寺蔵）が県指定文化財に指定される	2016年6月1日号 11P
3.12	総検校塙保己一先生遺徳顕彰会により本庄早稲田駅北口に塙保己一像「旅立ちの朝」が設置される	2016年3月1日号 12P
3.29	「児玉仲町の山車」・「児玉本町の山車」を市指定文化財に指定する	2016年6月1日号 11P
5.6	共栄地内の市道工事で不発弾が発見され、6月25日に処理される	2016年6月1日号 10P、2016年6月15日号 2P
8.3	はにぼんプラザで市民一斉打ち水大作戦を行う	2016年7月1日号 3P
8.14	第 1 回アジアコンバットレスリング選手権大会がシルクドームで開催される	2016年9月1日号 14P
10.15	専門相談員が 24 時間体制で電話相談を受け付ける「ほんじょう健康相談ダイヤル 24」を始める	2016年10月15日号 1P
11.5・6	はにぼんが「ゆるキャラ®グランプリ 2016」で準グランプリを獲得する	2016年11月15日号 1P、2016年12月1日号 1～3P
11.20	市民による群読劇「塙保己一物語」がセルディで上演される	2016年11月1日号 5P
12.18	本庄市国際交流協会 20 周年記念フェスティバルがはにぼんプラザで実施される	2016年12月1日号 9P

月日	できごと	出典
1.29	図書館本館が約 2 年間の改修工事を終えてリニューアルオープンする	2016年11月1日号 23P、2017年1月1日号 6・7P
4.1	旧本庄商業銀行煉瓦倉庫が約 2 年間の耐震補強工事を終えて交流施設として開館する	2017年3月1日号 2～5P
5.24	マリーゴールドの丘公園が完成する	2017年5月15日号 1P
6.24	消防児玉分署が新庁舎に移転する	2017年6月1日号 7P
6.26	休日急患診療所機能・健診センター機能を備えた新保健センターがオープンする	2017年4月1日号 5P、2017年6月1日号 2～5P
8.2	高校生合同文化祭「六高祭」において「東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」イベントが行われる	2017年8月1日号 6P、2017年9月1日号 1P
9.20・21	天皇・皇后両陛下が埼玉県をご訪問され、本庄早稲田駅からご帰京される	2017年10月1日号 1P
10.1	本庄市広報観光大使に清水章吾さん・松川未樹さん・黛英里佳さん・内田航平さん・井上小百合さんが就任する	2017年9月1日号 2P、2017年10月1日号 2・3P
10.1	大阪府泉佐野市と「特産品相互取扱協定」を締結する	2017年11月1日号 6P
11.27	本庄市障害福祉センターが旧本庄いまい台交流センターに移転する	2017年12月1日号 14P
12.22	「本庄市手話言語条例」を制定する	2018年3月1日号 4～7P

平成 28 年 2016



㉑共栄で発見された不発弾



㉒「ゆるキャラ®グランプリ 2016」はにぼん 準グランプリ獲得

平成 29 年 2017



㉓「旧本庄商業銀行煉瓦倉庫」開館



㉔大阪府泉佐野市と「特産品相互取扱協定」締結

2018 平成 30 年



②⑤ 本庄市・トルコ視覚障害者スポーツ協会・早稲田大学が覚書を締結



②⑥ 「マリーゴールドの丘イルミネーション」

月日	できごと	出典
1.28	市長選挙・市議会議員一般選挙が実施される。吉田信解氏は無投票市長4選・市議会議員は21人が当選する	2018年3月1日号 2P
3.17	農業集落排水処理施設「仁手・下仁手・久々宇クリーンセンター」が竣工する	2018年4月1日号 18P
3.31	「本庄市立地適正化計画」を策定する	2018年4月1日号 8・9P
4.8	本庄拠点地域映画「たった一度の歌」の完成披露上映が行われる	2017年4月1日号 16P、 2018年5月1日号 19P
5	「本庄市観光振興計画」を策定する	2018年5月1日号 6P
5.11	2018FIFA サッカーワールドカップ ロシア大会に出場する日本代表に日本神社の必勝だるまを贈る	2018年6月1日号 12P
5.22	児玉郡市広域消防本部中央消防署本庄分署庁舎が新庁舎に移転する。6月9日に落成式が行われる	2018年5月1日号 7P、 2018年7月1日号 18P
②⑤ 10.4	本庄市・トルコ視覚障害者スポーツ協会・早稲田大学が覚書を締結する。東京2020パラリンピックにおける5人制サッカートルコ代表チームの事前キャンプ地となる	2018年11月1日号 3P、 2019年2月1日号 6・7P
10	体験型観光プログラム「本庄すまいる日和」を始める	2018年10月1日号 2・3P
②⑥ 11.28 ~ 1.28	「マリーゴールドの丘イルミネーション」を始める	2018年11月15日号 1P
12.28	本庄市が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のトルコ共和国ホストタウンに登録される	2019年2月1日号 6・7P

2019 平成 31 年 令和元年



②⑦ 改元奉祝の集い



②⑧ 七高祭

月日	できごと	出典
2.23	つみっこ合戦ファイナルが市役所前庭で実施される	2019年2月1日号 4P、 2019年4月1日号 18P
3	「本庄市防災ガイドブック」を作成する	2019年6月1日号 4P
②⑦ 3.9 ~ 16	5人制サッカー(ブラインドサッカー)トルコ代表チームが若泉運動公園多目的グラウンドでトレーニングキャンプを行う	2019年3月1日号 8P、 2019年4月1日号 1P
②⑦ 5.1	「改元奉祝の集い」が行われ、本庄地域の山車10基・児玉地域の神輿4基が共演する	2019年6月1日号 1・14P
②⑧ 7.28	合同文化祭「六高祭」に本庄特別支援学校が加わり、この年から「七高祭」として開催される	2019年7月15日号 1P、 2019年9月1日号 15P
8.7	本庄東小学校が第54回交通安全こども自転車全国大会で団体、個人ともに優勝する	2019年9月1日号 1~3P
10.1	消費税率の引き上げにともない、住民税非課税世帯、子育て世代向けプレミアム付き商品券を販売する	2019年7月1日号 5P
10.12	令和元年東日本台風(台風19号)の影響で床上浸水10件・床下浸水12件などの被害が発生し、避難所に市民約1600人が避難する	2019年11月1日号 18P、 2020年9月1日号 17P
10.29	本庄市がホストタウンであるトルコ共和国の認知度向上への貢献により、駐日トルコ共和国大使から功労賞を授与される	2020年1月1日号 15P
②⑧ 11.2 ~ 17	こだま芸術祭が旧本庄商業銀行煉瓦倉庫などで開催される	2019年12月1日号 13P

月日	できごと	出典
2.21	「新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた市主催のイベント等についての対応方針」を定める	2020年3月15日号 1P
5.20	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策「特別定額給付金」の申請受付を開始する	2020年5月15日号 1P、 2020年6月1日号 13P、 2020年7月1日号 17P
6.1	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ステイホーム中に実践できる動画を作成する	2020年6月1日号 1~3P
7.1	新型コロナウイルス感染症対策で児童手当を受給する世帯に臨時特別給付金を支給する	2020年6月1日号 22P
7.1	図書館が「子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣から表彰される	2020年7月1日号 16P
9.18	「テラスバ本庄」がグランドオープンする	2020年9月1日号 1~4P ②⑨
10	本庄市公式LINEアカウントの運用が始まる	2020年10月1日号 6P
10.15	「本庄早稲田の杜ミュージアム」が開館する	2020年10月1日号 1~5P、 2020年11月1日号 13P ③⑩
11.20	「寺坂橋」が令和2年度土木学会選奨土木遺産に認定される	2021年1月1日号 17P

令和 2 年 2020



②⑨ 「テラスバ本庄」オープン



③⑩ 「本庄早稲田の杜ミュージアム」開館

月日	できごと	出典
1.20	本庄市・トルコ共和国パラテコンドー協会・早稲田大学が事前合宿実施の覚書を締結する。また、2021年4月1日号「ホストタウンポスターコンクール」で全国1位となる	14・15P ③⑪
3.1	塙保己一没後200周年記念ロゴマークが決定する。年間を通じて記念事業を行う	2021年3月1日号 7P
4.25	65歳以上の方の新型コロナウイルスワクチンの接種を開始する	2021年4月15日号
5.4	2050年までに二酸化炭素の実質排出量ゼロに挑戦する「本庄市ゼロカーボンシティ宣言」を行う	2021年6月1日号 32P
6.8・9	パラテコンドートルコ共和国代表選手団と北泉小学校・仁手小学校がオンライン交流会を行う	2021年7月1日号 21P
7.8	東京2020オリンピック聖火リレーが実施され、市内を聖火が通過する	2021年6月1日号 2・3P、 2021年8月1日号 1~3P ③⑫
9.11 ~ 11.14	本庄早稲田の杜ミュージアム開館1周年記念企画展「大隈重信と渋沢栄一展」を開催する	2021年9月1日号 8・9P
10	災害時に市指定避難所の開設・混雑状況を確認できる「VACAN Maps(バカンマップ)」を導入する	2021年10月1日号 5P

令和 3 年 2021



③⑪ 「ホストタウンポスターコンクール」全国1位



③⑫ 東京2020オリンピック聖火リレー 陸船車に乗って出発

2022 令和4年



③ 本庄七夕まつり



④ ほんじょう産業フェスタ

2023 令和5年



⑤ 児玉高等学校開校式・入学式
(提供：県立児玉高等学校)



⑥ 本庄駅開業 140 周年記念式典

月日	できごと	出典
1.12	岡山県総社市と「災害時相互応援に関する協定」を締結する	2022年2月1日号 17P
1.30	市長選挙及び市議会議員選挙が行われ、市長に吉田信解氏が当選、市議会議員は21人が当選する	2022年3月1日号 3P
3.17	新型コロナウイルス感染症による市民活動への影響などを受け、本庄市移動販売支援事業を活用した移動販売車の運行が開始される	2022年4月1日号 1P
4.1	パートナーシップ宣誓制度の自治体間連携に関する協定を見玉郡内の美里町・神川町・上里町と締結する	2022年4月1日号 7P
4.1	ゴールボール日本女子チームの公式練習・強化試合「塙保己一メモリアル ゴールボールフェス」がカミケンシルクドームで開催される	2022年3月15日号 4P
6.2	降ひょうによる被害が市内で発生し、農業に甚大な被害が出る。市でも対応・支援を行い、クラウドファンディング型の寄付も行われる	2022年6月15日号 1P、 2022年8月15日号 6P、 2022年9月15日号 4P
7.1	証明書などの交付窓口でキャッシュレス決済を導入する	2022年7月1日号 13P
③ 8.7	本庄七夕まつりを約30年ぶりに本格開催する	2022年9月1日号 2P
9	証明書等をオンラインで申請、電子決済サービスで手数料支払いができる「本庄市オンライン窓口」を開設する	2022年9月1日号 17P
④ 11.19	本庄総合公園でほんじょう産業フェスタを開催する	2022年11月1日号 6・7P、 2023年1月1日号 2P
12.3	国道17号本庄道路で新たな神流川橋が開通する	2023年1月1日号 19P

月日	できごと	出典
	2023年～2024年にかけて多くの市立小学校が創立150周年を迎え、記念式典を実施する	2023年12月1日号 2P
2	同月発生のトルコ大地震発生に対し、市内外から合計で約750万円の寄附を受け、同国を支援する	埼玉新聞 「令和5年首長が選んだ わが街5大ニュース」
3	官民協働事業により『「わたし」の整理帳』（エンディングノート）を作成する	2023年3月15日号 1P
⑤ 4.1	児玉白楊高等学校と児玉高等学校が統合し、新たな児玉高等学校となる	2023年4月1日号 18P
6	本庄市シティプロモーション推進事業を始める	2023年11月1日号 12・13P
7.4 ～11.12	企画展「エジプト文化展—早大隊の調査から辿る—」を本庄早稲田の杜ミュージアムで開催する	2023年7月1日号 18P、 2023年8月1日号 2P
7.15 ～9.24	盾持人物埴輪を含めた文化財3点が東北歴史博物館夏季特別展に出品される	2023年7月1日号 18P
⑥ 10.21	本庄駅開業140周年の記念式典とイベントが行われる	2023年10月1日号 18P、 2023年12月1日号 2P
11.12	本庄早稲田駅が開業20周年を迎え、記念イベント「ほわフェスタ2023～20th Anniversary～」を開催する	2023年11月1日号 27P
12.16・17	「本庄クリスマスマーケット2023」が本庄早稲田の杜中央通り線沿いで開催される	2023年12月1日号 36P、 2024年1月1日号 2P

月日	できごと	出典
	学校施設の統合を含む公共施設再配置方針を作成。小中学校の適正規模・適正配置を推進していく	埼玉新聞 「令和6年首長が選んだ わが街5大ニュース」
2.10	本庄産「あまりん」をPRするプレミアムストロベリーマーケットを開催する	2024年2月1日号 7P、 2024年3月1日号 2P
4	本庄市広報観光大使に新たに新井大輝さん、アンゴラ村長さん、岩田朋之さん、小久保寛太さん、ビクター・タンさんが就任する	2024年6月1日号 1・4・5P
4.18	「塙保己一の奉納刀」を市指定文化財に指定する	2024年6月1日号 14P
5.1	日本薬科大学と「包括連携に関する協定」を締結する	2024年5月1日号 20P
7.19	本庄市ブランドメッセージが「どこにでも行けるけど、ここにいたい。本庄」に決定する。同年12月にロゴマークが決定、発表される	2024年8月1日号 20P、 2024年9月1日号 9P、 2024年12月1日号 1・4～7P ⑦
8.31	本庄市・深谷市・伊勢崎市3市連携利根川花火大会が実施される	2024年10月1日号 44P ⑧
10.1	本庄市広報観光大使に新たに佐々木琴子さん、杉原凜さん、森本真敏さんが就任する	2024年11月1日号 12～13P
10.16 ～12.8	盾持人物埴輪が東京国立博物館『挂甲の武人 国宝指定50周年特別展「はにわ」』に展示される。その後、九州国立博物館に巡回となる(令和7年1.21～5.11)	2024年8月1日号 32P
12	埼玉県指定史跡雉岡城跡の発掘調査が始まる	2025年2月1日号 14P

月日	できごと	出典
2.7	岐阜県美濃加茂市と「災害時相互応援に関する協定」を締結する	2025年3月1日号 9P
2.13	台湾・台南市と「本庄市と台南市との友好交流協定」を締結する	2025年3月1日号 1・4～7P ⑨
3	「本庄市公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)」を策定する	2025年7月1日号 15P
3.30	旧児玉町合併35周年を記念し埋設されたタイムカプセル「こだまみらい2025」の開封式がこだま千本桜まつり会場で行われる	2025年5月1日号 2P
4.18	「本庄市シティプロモーション事業」が令和7年全国広報コンクール「内閣総理大臣賞(総合1位)」を受賞する	2025年6月1日号 10～11P
6	若泉運動公園にゆうぱーく(芝生広場)が完成する	2025年6月1日号 1・36P
6.19	市制施行20周年記念NHK「新・BS日本のうた」公開収録がグローバルソフトウェア本庄文化ホールで行われる	2025年8月1日号 2P

時代の証言者

「農業と自然災害」

農業は自然の恵みを受ける一方で、しばしば災害に翻弄される。その厳しさを幾度となく経験してきた五十嵐さんに、この20年間を振り返っていただいた。

平成26年の記録的大雪のとき、五十嵐さんは雪害対策室の室長に任命され被災農家を支えたが、自らも被害を負った農家の一人だ。「何から手をつければいいのか」一雪に押し潰されたビニールハウスの骨組みを前に、呆然と立ち尽くしたと振り返る。それでも被害状況の確認、ハウスの撤去、そして再建、長い道のりを歩み始めるしかなかった。雪害対策室では、夜遅くまで被災農家への支援の日々が続いた。令和4年6月2日の夕方、空からゴルフボール大の雹が降り注いだ。収穫を目前に控えたトウモロコシや、傷つきやすいナスが真っ先に頭をよぎったという。短時間ではあったが被害は甚大で、ハウスを突き破った氷塊は、野菜だけでなく、花や稲苗までも傷つけた。猛暑、台風、長雨—自然の脅威は絶え間なく押し寄せる。立場が変わり、五十嵐さんが圃場に出向く機会は少なくなったが、その目は常に地域の農家へと向けられている。



五十嵐 雅樹さん
(埼玉ひびきの農業協同組合
代表理事組合長)

2024 令和6年



⑦ 本庄市ブランドメッセージ・ロゴマーク



⑧ 本庄市・深谷市・伊勢崎市
3市連携利根川花火大会

2025 令和7年



⑨ 台湾・台南市と「友好交流協定」締結